

太陽輝く笑顔の運動会!



5月27日(土)に第23回広州日本人学校運動会が開催されました。

子どもたちのがんばりを応援してくれているような晴天と暑さの中、予定していたプログラムが順調に進められました。

今年の見どころは各学年で練習に熟が入った「団体演技」です。低・中・高と各ブロックで休み時間や放課後も使い、完成度を高めようと取り組む姿が見られました。

低学年の「やってみよう! Try!Try!」では、入学してまだ1か月半の1年生と、お兄さん、お姉さんへ成長した2年生が支え合って演技することができました。両手に持ったポンポンと、「うさぎ」をイメージした元気な踊りに、観客も一緒に手拍子する素敵なダンスが見られました。

中学年の「広州ソーラン 2017『響魂』」、今年は例年の「南中ソーラン」だけでなく、新しく「よさこいソーラン」にもチャレンジし、天気にも負けない熱気溢れる演技を披露してくれました。鳴子のリズムカルな音と、子どもたちの「ソーラン」という大きなかけ声、動きに合わせてたなびく法被がダンスに彩をくわえて、輝いていました。

そして、初めて挑戦した高学年の「スタッツ」。昨年度までの「カラーガード」から「スタッツ」に変わり、高学年らしい凛々しさを披露できた演技となりました。真剣な表情で一つ一つの動きに神経を集中し、集団行動の美しさや、音に合わせた柔らかさを追求した動きは、見る人を感動させました。その中でも友達と協力し合い、作り上げる技の数々は、この練習で培ってきた子ども同士の信頼や絆を感じさせる素晴らしい演技でした。

子どもたちの、ここまで取り組んできた日々の練習や、運動会での頑張りが、これからの生活に生きていってくると確信できる素晴らしい運動会となりました。

